



市民の誓い 私たちは 水を生かし 緑を広げ 安全に努め 心を育て 助け合います

<人口>

男	78,972	(-16)
女	83,074	(-31)
計	162,046	(-47)

<世帯数>

	64,681	(-2)
1月1日現在 ()は前月比		

冬晴れに子どもらの歓声響いて



市内で各種催し開かれる

1月21日に、杭瀬川スポーツ公園で、「水都っ子集まれ！」新春正月まつりが行われ、市内の未就学児から中学生までの子どもや保護者など約400人が参加しました。

寒さに負けず集まった子どもたちは、大垣凧愛好会の協力もあり、凧揚げを体験。手づくりの凧や連凧などを揚げて元気に駆け回ったり、輪投げやコマ回しなど昔ながらの遊びをしたりして楽しみました。

また同日には、キッズピアおおがき子育て支援センターのオープン記念事業として、「ケロポンズファミリー



連凧も揚がったよ



コンサート」が文化会館で開かれました。会場には親子連れなど約650人が来場し、ウクレレなどを弾いて歌うケロポンズの二人組に合わせて、子どもたちも歌ったり踊ったりしながら、笑顔にあふれた時間を過ごしました。

大垣市長選挙

大垣市議会議員補欠選挙

立候補関係者説明会

市選挙管理委員会は、4月16日(日)に行われる予定の大垣市長選挙・大垣市議会議員補欠選挙の立候補関係者説明会を合同で開きます。

詳しくは、同委員会事務局(☎47-8292)へ。

◎とき/2月22日(水) 午後1時~

◎ところ/市役所1階第4・5会議室



~さりげない配慮や声かけを~

「障がい者サポーター制度」発足記念講演会を開催

市は、市民一人ひとりが多様な障がいについて理解を深め、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進するため、障がい者を手助けする個人や団体をサポーターに認定する「障がい者サポーター制度」を開始しました。その発足記念講演会が1月14日、総合福祉会館で開かれ、日本ユニバーサルマナー協会の岸田ひろ実氏=写真=が講演。障がいのある当事者と家族の両方の視点から、『ハードは変えられなくてもハードは変えることができる。心のバリアフリーを目指して、さりげない配慮や声かけを!』と話されました。

その後、初回となるサポーター研修会が開かれ、約90人がサポーターに登録。シンボルマーク=左上イラスト=をあしらったバッジなどが交付されました。市では、今後も随時研修会を開催しますのでご参加ください。

詳しくは、障がい福祉課(☎47-7298)へ。



2月1日号 主な内容

- ▶税の申告受付、土地の売り払いなど ... 2~3P
- ▶屋外広告物の許可申請、太陽光発電設備設置補助金の追加募集など ... 4~5P
- ▶講座、催しなど ... 6~7P
- ▶かがやきライフタウン大垣2017春のつどい、市民伝言板など ... 8~9P
- ▶健康ガイド ... 10~11P
- ▶舟下りとたらい舟の乗船予約受付開始、2017大垣音楽祭 ... 12P

市制100周年

シンボルマークを募集!



市は、平成30年に市制100周年を迎えるにあたり、記念事業に活用し、広く内外にPRするためのシンボルマークを募集します。

◆募集内容/「市制100年」を表現し、「新たな未来に向けた飛躍・発展」や「大垣らしさ」をイメージした親しみやすいシンボルマーク

◆応募資格/市内在住・在学・在勤や年齢、プロ・アマなど一切不問

◆応募規定(市HPに募集要項の詳細を掲載)/①縦横15cm以内にカラーでデザインすること(データの場合3MB以内のGIFまたはJPEGファイル)②未発表のオリジナル作品で第三者の著作権・商標権などの権利を侵害しないこと(採用作

品の著作権・商品化権・使用権は市に帰属) ③応募は1人何点でも可。ただし応募1件につき1点

◆応募方法/3月31日(必着)までに、応募用紙(市HPからダウンロード可)に必要事項を記入して、郵送またはメールでまちづくり推進課(〒503-8601丸の内2-29、e-mail:machizukuri@city.ogaki.lg.jp)へ。ファクスでの応募は不可

◆結果発表/選考委員会において最優秀賞1点(シンボルマークに採用)と優秀賞10点を決定し、6月下旬に市HPなどで発表予定(受賞者には賞状のほか、最優秀賞に5万円分の商品券を、優秀賞に大垣特産品の副賞を贈呈)

◆問合せ/同課(☎47-8543)へ